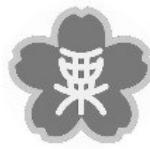


令和7年度 粟ノ保小学校だより

令和8年2月2日 NO. 14



ひまわり

スローガン【すべては 子どもたちの 幸せのために】

羽咋市立粟ノ保小学校
校長 田中 利弘

◇授業参観・活性化プラン説明会◇ 1/22(木)

今年最後の授業参観。それぞれの学年で、成長を感じさせる学びを見ていただきました。



参観後は、ランチルームにて「5・6年生合唱」を初めて入れました。その後、今年度の学びの成果説明会をしました。今年のスローガン「すべては 子どもたちの 幸せのために」について、具体的な子ども達の活動を写真で説明しました。「学力」「英語」「本校特色ブランド」です。英語と書く力(新聞投稿)も多大なる成果がありました。先生方保護者も巻き込んでの新聞掲載数に満足しています。「赤羽萬次郎学校賞」も受賞できました。地域人材も活用機会も多く、R8学校運営協議会につながるものでした。



ブランド

英検合格者 (R8.1.22現在)

5級 22名

4級 5名

準2級 1名

①地鳴り等新聞掲載 78回！(R8.1.16現在)

【児童】北國新聞地鳴り22回、北陸中日41回

北國新聞こども俳壇15回

赤羽萬次郎新聞感想部門優秀賞・優秀学校賞

【職員】北國新聞地鳴り26回

②ゲストティーチャーの招聘や校外・自然・体験学習を全学年各10回以上実施！延べ118回以上！

子供たちの
幸せのために
がんばります！

◇第3回学校評価委員会◇ 1/22(木)

今年度最後の標記委員会を開催しました。学校評議員(PTA2名含)により、今年度の総括をしていただきました。どの委員からも先生や子ども達のがんばりを認めていただく意見がありました。特に、英語学習のがんばりが見られたことやプレゼンが上手である(高学年)という意見もありました。実社会に役立つという意見も見られました。

課題としては、あいさつ(高学年)が出ました。日常生活から引き続き継続していきます。また、保護者評価で家庭学習時間が把握しづらいという意見もありましたので、R8保護者評価の項目を変更していきます。ご意見ありがとうございました。

◇体罰・性暴力実態調査報告◇

先日、標記アンケートの回答にご協力いただきありがとうございました。100%の回収率でした。1月22日(木)PTA会長立ち会いの下、校長室にて開封作業を致しましたところ、標記内容に該当するような案件はございませんでした。

今後ともお子様に関することで相談したいこと、気になることがございましたら、学校までご連絡いただきますようお願い申し上げます。(22-0243)

裏面あります

◇2学期保護者評価結果◇ 4段階評価(肯定的評価)合計の割合(回答率:100%)

項目	内容	R7.12	R7.7
★1	子どもは、学校に行くのが楽しいと思っている	95%	87%
2	子どもは、学校・地域で元気に挨拶をしている	85%	82%
★3	子どもは、友達と仲良くしている	94%	97%
4	子どもは、決められた時間の家庭学習をしている	63%	71%
★5	先生は、子どもにわかりやすい授業をしている	97%	95%
★6	先生は、居心地の良い学級にするために努力している	95%	95%
★7	先生は、子どもの良いところをほめ、間違った行動を厳しく指導している	92%	94%
★8	学校は、地域や保護者と連携しながら活動している	97%	95%
★9	学校は、保護者からの相談や要望に適切に対応している	98%	95%

◇2学期児童アンケート結果◇

項目	内容	R7.7	R7.7
★1	学校は楽しい	92%	92%
2	学校や地域で元気に挨拶している	77%	87%
★3	友だちと仲良くしている	95%	97%
4	決められた時間、家庭学習をしている	87%	87%
★5	先生は、わかるまで教えてくれる	98%	90%
★6	先生は、あなたの話を聞いてくれる	98%	90%
★7	先生は、ほめたり励ましたりしてくれる	97%	94%
8	授業では友だちと考えを話す時間が増えたと思う	87%	92%
9	授業では、友だちと話すと新しく気が付くことがある	93%	92%
10	授業では、友だちの意見に反応することを意識して参加していた	90%	94%

■昨年同時期と比較すると、項目毎には、児童と保護者間では若干の変動は見られますが、ほぼ高評価をいただきました。特に高評価を得た、★項目は校長として大変嬉しい限りです。

総括すると、学校では一概に数字だけ捉えての判断はしておりません。保護者、児童の評価を組み合わせて、年度末の指導に活かし4月への進学・進級へつなげて参ります。

◇校長の雑感◇

3学期も1ヶ月過ぎました。学年末を迎えていきます。子ども達は日々成長をしています。校長の思いは、まず学習を大切にしてほしい。毎日の授業を大切にしてほしい。「わからないこと」を「できる」ようにしていくことです。まずは、目標をたてる。目標がないと何をがんばらないといけないのかが分かりません。小さな目標で構いません。その目標を達成することで「できた」を実感します。「できた」の積み重ね。そして何より、家族や先生が褒めてくれれば、ますます「やる気スイッチ」が発動します。子どもたちをやる気にさせるのは、我々大人の声かけや承認が一番なんです。

【保護者ご意見より一部抜粋】※個人が特定できる内容・質問は、個別に対応しました。

■小中学校で行事が重ならないようにしてほしいです。

⇒羽咋中と行事を合わせているのは「通知書わたし」だけです。その他については、小中それぞれ行事を組みますので調整は難しいです。ご了承下さい。

■英検申込のたびに、通帳コピーを何度も紙で提出するのはなぜでしょう。

⇒申込み用紙の様式がそうなっていますので、お手数をかけ申し訳ございませんが、様式に従って提出してほしいと思います。ご了承下さい。

